

龍ヶ崎市財政運営の基本指針等に関する条例第19条及び同条例施行規則第11条の規定による「財政運営影響額」の公表資料

1. 事業概要

予算措置：龍ヶ崎市一般会計予算

【件名】市道第1-380号線（佐貫3号線）整備事業

金 額：2,351,068 千円

期 間：平成27年度～令和9年度

2. 財政運営影響額

(1) 投資的経費

本事業における初期投資的費用は以下のとおりである。

年度	項目	金額(千円)	備考
平成27年度	委託料	1,718	
平成28年度	委託料	5,000	
平成29年度	委託料	17,478	
平成30年度	委託料	32,268	
令和元年度	委託料	42,294	
令和2年度	委託料・公有財産購入費・補償、補填及び賠償金	113,284	
令和3年度	委託料・工事請負費・公有財産購入費・補償、補填及び賠償金	211,411	
令和4年度	委託料・工事請負費・公有財産購入費・補償、補填及び賠償金	415,872	
令和5年度	委託料・工事請負費・補償、補填及び賠償金・JR委託工事	365,074	
令和6年度	委託料・工事請負費・補償、補填及び賠償金・JR委託工事	776,287	

令和7年度	工事請負費・旅費	80,036	
令和8年度	工事請負費・JR委託工事	210,886	
令和9年度	工事請負費・JR委託工事	79,460	
合計		2,351,068	

(2)経常的経費

当該施設における経常的経費は、「維持管理にかかる経常コスト」として10年目は2,994千円、20年目は3,307千円、30年目は3,652千円、30年間トータルでは81,252千円と試算した。

「事務・事業運営にかかるコスト」は、10年目は860千円、20年目は950千円、30年目は1,050千円、30年間のトータルでは27,376千円と試算した。

「償還金等」としては、10年目は84,373千円、20年目は62,292千円、30年目は1,349千円、30年間トータルでは1,603,072千円と試算した。

「年別合計」の試算結果は、10年目は88,227千円、20年目は66,549千円、30年目は6,051千円、向こう30年間のトータルでは1,711,700千円である。

(3)更新費用

「大規模改修・更新にかかるコスト」については、経年等による老朽化対応により、15年目に2,570千円、25年目に28,176千円、30年間トータルで30,746千円と試算した。

3. 事業の目的及び社会的便益等

JR龍ヶ崎市駅と一般県道八代庄兵衛新田線（若柴地区）を結ぶ都市計画道路の内、未整備となっている区間を整備することで、地域の活性化や利便性の向上を図るものである。

当市は今後、多くの自治体同様に人口減少、少子高齢化に直面していく中で、交流人口・定住人口の維持増加につながる魅力ある都市づくりを推進していくことが喫緊の課題となっている。その中で、佐貫・若柴町地区には本市の玄関口にふさわしいにぎわいを創出し、それを本市全域に波及させる役割が求められており、交通の結節点となる龍ヶ

崎市駅と若柴地区及び牛久市方面を結ぶ連絡道路として本路線を整備することで、移動時間が短縮し地域間交流並びに地域振興の活性化が見込まれる。